



United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization



San'in Kaigan
UNESCO
Global Geopark

きれいな夕日と温泉の町

ゆうひがうら

夕日ヶ浦 散策コース



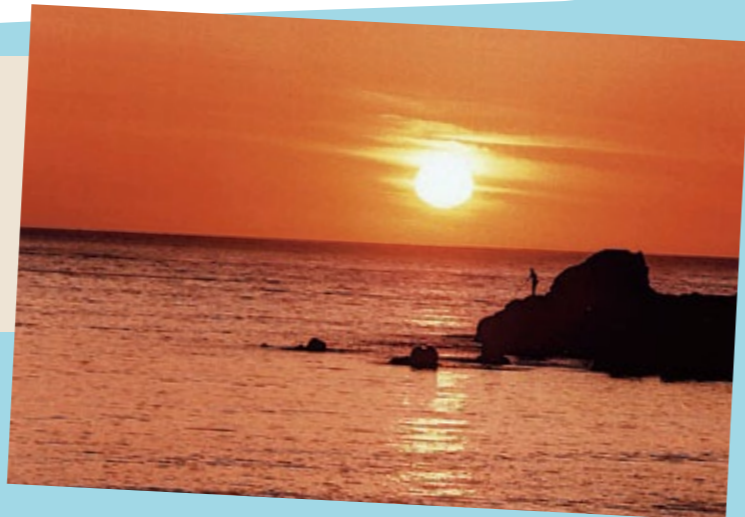
山陰海岸ジオパーク散策モデルコース

初版:2013.3.28
最終更新日:2016.3.31

夕日ヶ浦は別名「常世の浜」とも呼ばれている夕日の絶景ポイント！
白い砂浜の浜詰海岸は、テレビドラマのロケ地にもなっています。
また、有名な木津温泉は行基が発見したと伝えられる古くからの温泉です。

夕日ヶ浦は夕日の名勝！！

近くには多くの温泉宿・民宿が建ち並び、夏には海水浴、冬は温泉とカニ料理を求める観光客でにぎわいます。美しい夕日だけでなく、砂丘が生み出す大地の恵みであるおいしい果物などもお楽しみください。



砂丘の砂地ではメロンやサツマイモなどを栽培しているよ



美しい自然を守るため、石や植物は観察するだけにしましょう。
危険な場所や立ち入り禁止の場所には入らないようにしてください。
持って帰るのは楽しい思い出と写真、そして地元のおみやげ！！

基本コース	
スタート *時間は徒歩	
①丹鉄 夕日ヶ浦木津温泉駅	5分 ↓ 約300m
②あびすや大正館	13分 ↓ 約700m
③京丹後市立 網野郷土資料館	60分 ↓ 約3.1km
④夕日ヶ浦	10分 ↓ 約600m
⑤浜詰海岸	12分 ↓ 約700m
⑥浜詰遺跡	30分 ↓ 約1.6km
①丹鉄 夕日ヶ浦木津温泉駅	総移動時間 約1時間40分 全行程 約5.5km

塩江海岸オプション	
スタート *時間は徒歩	
④夕日ヶ浦	40分 ↓ 約1.8km
塩江海岸	40分 ↓ 約1.8km
④夕日ヶ浦	追加移動時間 約1時間20分 全行程 約4km

砂丘農園をめぐる	
スタート *時間は徒歩	
⑥浜詰遺跡	23分 ↓ 約1.2km
⑦砂丘農園	36分 ↓ 約1.9km
①丹鉄 夕日ヶ浦木津温泉駅	総移動時間 約2時間40分 全行程 約12km (基本コースに追加して)

凡例									
	トイレ		足元注意		交通安全確認				
	駐車場		食事		撮影スポット				
	説明看板		道順		田		畑		果樹園
	基本コース		プラスオプションコース		塩江海岸追加コース				



少し足をのびして ~塩江海岸から五色浜園地へ~
近畿自然歩道で塩江~五色浜まで片道1.7km・45分

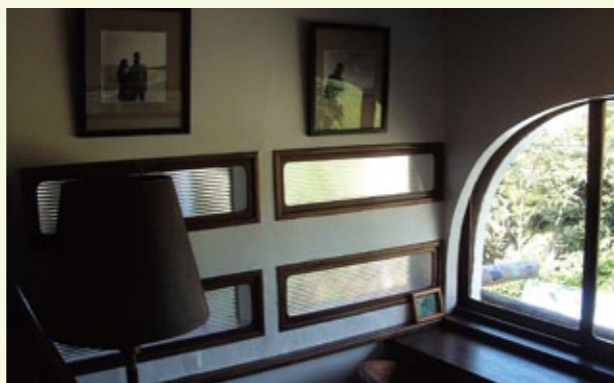
クイズ!
京丹後鉄道・夕日ヶ浦木津温泉駅には、駅には珍しい施設があります。それはなんですか？正解は裏面を読んでね!!

① 丹鉄 夕日ヶ浦木津温泉駅



木津温泉は奈良時代の僧、行基が疫病を治すために発見したとされる温泉で、かつては府内唯一の天然温泉でした。泉質は低張性・弱アルカリ性の単純温泉で、泉温は約40℃です。京都丹後鉄道・夕日ヶ浦木津温泉駅では足湯が楽しめます。

② 丹後の湯宿 ゑびすや



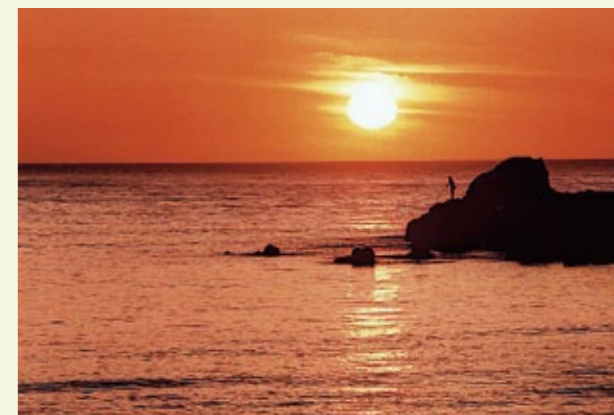
大正の面影を残すノスタルジックな雰囲気のあるゑびすや大正館は、昭和4年に建てられたものです。この宿は、作家松本清張が「Dの複合」を執筆中に滞在した宿としても知られています。（※館内見学は宿泊者のみ可）

③ 京丹後市立網野郷土資料館



丹後は古くから織物産業が盛んで、網野郷土資料館では織物・養蚕関係の資料を展示しています。館内には、そのほかにも多くの民俗資料・考古資料が保存・展示されています。
*開館日：火・土・日曜日

④ 夕日ヶ浦



夕日ヶ浦は美しい夕日で有名な景勝地です。夏場の夕方には夕陽が海を赤く染め上げ、浜詰海岸東側の岩場は、絶好の撮影スポットになっています。

⑤ 浜詰海岸



浜詰海岸から西へ小天橋まで続く浜は約6kmに及び、北近畿最大のロングビーチです。夏には多くの海水浴客や、キスなどの投げ釣り客が訪れます。また、サーファーにも人気があり、1年を通して楽しまれています。

⑥ 浜詰遺跡



浜詰遺跡は縄文時代から古墳時代にかけての集落跡が残された複合遺跡です。昔の人々は中位段丘の高台に居を構え、集落を形成し、魚や貝類を捕る等して生活を営んでいました。

⑦ 砂丘農園



浜詰から久美浜にかけて海岸線沿いに広がる砂丘は、スイカやメロン・サツマイモなどの栽培が盛んです。砂丘独特の水はけの良い土壌で育った作物は、どれも甘さがバツグン！

番外：塩江海岸～五色浜園地

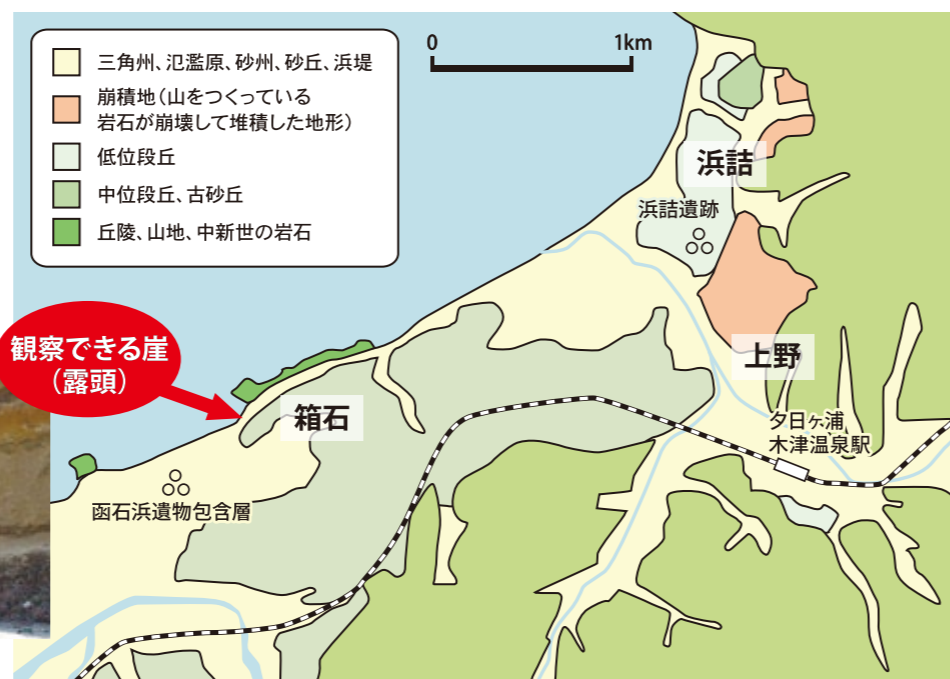
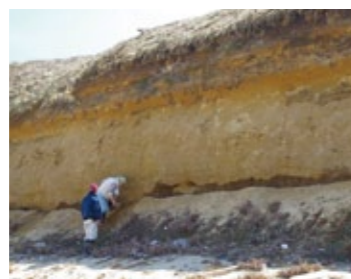


岩場の入り組んだ海岸に歩道が整備されています。五色浜園地の前には波によって削られ平らになった波食棚が広がっており、海が穏やかな春～夏にかけては磯遊びをすることができます。

ジオコラム①

夕日ヶ浦付近の段丘と砂丘

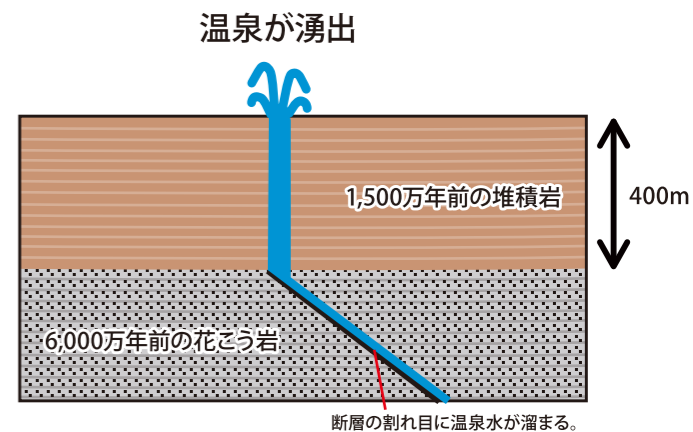
浜詰・上野の西方、木津川から箱石にかけて、標高20m前後の台地が広がっています。約13万年前の最終間氷期とよばれる温暖な時期に海面が上昇し、海浜の砂層が広く堆積しました、その地層が中位段丘を作っていて、その上に古砂丘の砂層をのせているところがあります。もちろん新砂丘の砂はその上にも、低いところにもあります。その台地の東部に、砂丘農園が広がっています。それらを観察できる崖（露頭）は箱石の西の海に面した北向きの崖です。水平に堆積した粗粒砂の崖で、上の方に古砂丘砂が乗り、その上に大山から飛来した火山灰（約5万年前）や鹿児島から飛んできた薄い火山灰（約2.6万年前）がのって、白っぽい色のさらさらの新砂丘砂は、その上についでいます。



ジオコラム②

木津温泉

京丹後市木津温泉付近の地下には約6,000万年前にできた花こう岩があり、その上に約1,500万年前の海の底に堆積した堆積岩があります。海岸の浜詰付近ではその上に砂丘が堆積しています。ボーリング調査の結果から、木津温泉付近では地下約400mに花こう岩が見られ、その上部の断層でできた割れ目に泉脈が確認されています。この泉脈から得られ、地表近くに湧出しているのが木津温泉の泉源と考えられます。



クイズの答え

京都丹後鉄道・夕日ヶ浦木津温泉駅にはホーム横に、源泉掛け流しの足湯「しらさぎの湯」があります。源泉の温度が低く、湯の温度は30℃くらいなので、夏場の散策後の休憩にもぴったりです。